

行政職員のリ・スキリング ～DX推進職員人材育成の進め方

総論

DXとは

部長会議BBL講演

(講師：富士通エバンジェリスト)
(アーカイブ配信)

- ・ DXの必要性
- ・ DXとデジタル化の違い
- ・ DXの進め方
- ・ ビジョン策定の重要性
- ・ デザインスキリングの重要性
- ・ DXの具体事例
- ・ DXの失敗事例 等

D

デジタルスキル研修

Grow with Google 連携

- ・ オンライン研修（R3年度中に全職員受講目標）
→はじめてのデジタル変革（自治体編）等を受講（リアルタイムオンライン研修会の開催も対応可）
→大分県職員専用のランディングページをWEB上に開設し受講状況の一元管理等を行う

X

デザインスキニング研修

オートバックスセブン包括連携協定見直し

- ・ DX推進課、財政課、人事課（実施済）
- ・ 商工観光労働部内で先行実施（班総括、若手職員）
- ・ その他希望所属へも実施
- ・ R4年度から全部局へ本格展開

大分県、Grow with Google パートナーとしてオンライン講座を開始



日本一のおんせん県

Grow with Google

大分県は、Google によるデジタルスキルトレーニングプロジェクト「Grow with Google※」のパートナーとして、「Grow with Google」が提供するオンライン講座の活用を開始します。

Grow with Google の「はじめてのデジタル変革（自治体編）」のオンライン講座により本県のDX推進に向けて県職員の意識を変革（デジタルスキルや知識を向上）し、施策を通じて県民サービスや福祉の向上、経済の振興を実現して参ります。

※*Grow with Google とは

Grow with Google は、Google によるこれからの時代に役立つデジタルスキルの習得をサポートする取り組みです。個人・ビジネス・学生・教育者・スタートアップ・デベロッパーなど、様々なニーズに合わせたトレーニングを提供しており、インターネット上で受講できる「オンライントレーニング」と、セミナーやイベントなどの「オフライン（対面式）トレーニング」があり、Google および Grow with Google パートナーにより提供されています。（詳細：<http://g.co/growjapan>）

※Google、Google ロゴは Google LLC の商標です。

＜参考＞オンライン講座の一例

「はじめてのデジタル変革（自治体編）」

Grow with Google の「はじめてのデジタル変革（自治体編）」講座では、行政のデジタル変革における課題を解決するために、Google における働き方の一部を紹介し、また、地域住民に対して、デジタルを活用しどのようなことができるのかを Google の提供するツールや事例をもとに学びます。

「はじめてのAI」

Grow with Google の「はじめてのAI」講座では、AI に関わる基本知識だけでなく、事例や具体的に AI がどのような仕組みで動いているかも紹介し、AI の基礎を理解し、AI をどう活用できるかのヒントがつかめるように、本講座で学びます。

「はじめてのデジタルマーケティング」

Grow with Google の「はじめてのデジタルマーケティング」では、ビジネスを成長させるためにデジタルでの認知獲得、効果検証、改善といったデジタルマーケティングの基本、そして具体的な活用事例もご紹介いたします。

「いまずぐはじめの観光のデジタル化」

Grow with Google の「いまずぐはじめの観光のデジタル化」講座では、「観光客と円滑なコミュニケーションをとろう」「観光客に自社のビジネスをオンラインでアピールしよう」という二つの視点で活用できるデジタル施策について学びます。

ほか

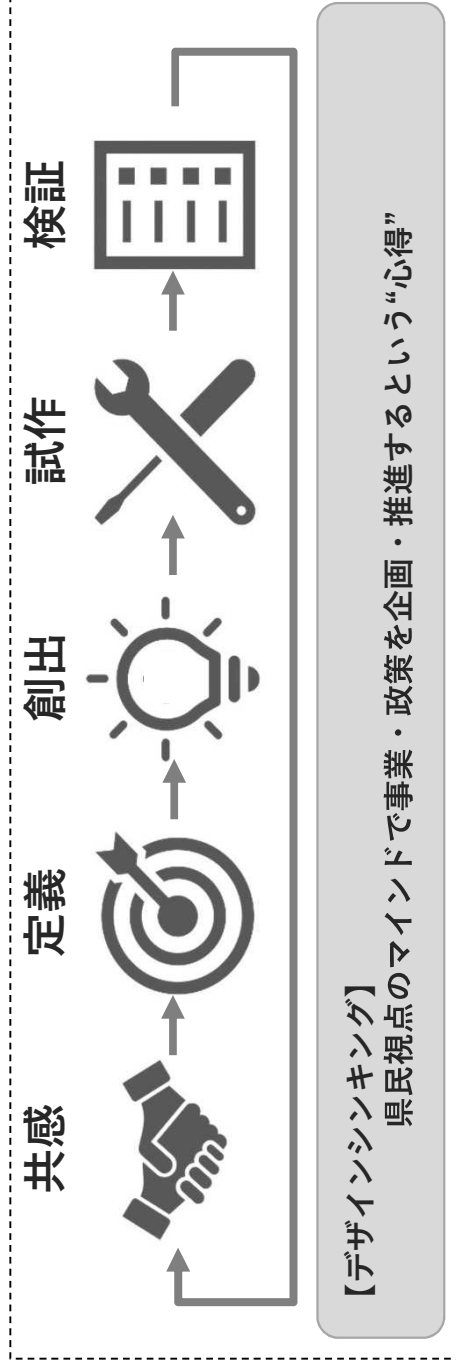
県と株式会社オートバックスセブンの新たな取り組み

◎ 大分県のDX推進に向けた協力として、以下の取り組みを新たに行っていく

県庁職員のデザインシンキング定着に向けた支援

オートバックスセブンは、顧客目線による商品開発で培ってきたノウハウを活かし、昨年度より情報科学高校でデザインシンキングを題材とした授業を行ってきた。

行政サービスや制度等を変革するDX人材育成の一環として、県職員のデザインシンキング定着に向けた取り組みを連携して行っていく。



STEP1 (令和3年度)

- ・ 商工観光労働部の全班総括（30名程度）を対象にデザインシンキング研修会を実施
- ・ 商工観光労働部の若手有志職員と県内高校生が共同でデザインシンキング研修会を実施（20名程度）
- ・ 希望所属職員に対するデザインシンキング研修会のスポット開催

STEP2 (R4年度以降)

- ・ STEP1、2で蓄積したノウハウを活用し、全部局へ本格展開



県と株式会社オートバックスセブンの新たな取り組み

■実施済みの職員デザインシンキング研修

| 対象 | 人数 | テーマ |
|---------|-----|------------------------------|
| DX推進課 | 6名 | 職員にデザインシンキングを定着させるには |
| 財政課 | 12名 | 職員にデザインシンキングを定着させるには |
| 観光政策課 | 3名 | デジタルを導入していない宿泊業者が導入するようになるには |
| 人事課 | 5名 | 在宅勤務をさらに促進させるには |
| 商労部若手職員 | 9名 | eスポーツ産業で若者を地域に定着させるには |

■今後実施予定の所属

- ・ 商工観光労働部班総括研修
- ・ 建設政策課
- ・ 会計課
- ・ 商工観光労働企画課
- ・ 東部振興局
- ・ 企画振興部（80名）

